

Q6.お子さんとの花火にまつわる思い出をおしえてください。

- ・手持ち花火の最後は線香花火。誰が一番長く出来るか競争をします。
- ・一度すると毎日したくて、1日5本ずつしていました。
- ・自宅のレンガがこげた。
- ・ねずみ花火に絶叫！！あまりの面白さに祖父が何度もして楽しんでいました。
- ・初めて花火をしたとき、火をさわろうとしてビックリした。
- ・手持ち花火をしていたら、火花が子供のほっぺにぴったりとくっついてしまい、火傷をしてあとが残ってしまった。
- ・小さいころ花火大会の音が怖くて泣いていた。
- ・とびひで包帯ぐるぐる巻きで花火を見に行ったら、周りから注目的になった。
- ・子供たちは混む前に屋台で好きなものを買って屋上で食べながら楽しんでいました。大人はビールとおつまみで！！
- ・初めての花火大会、とても喜んでいましたが夜中興奮しすぎて初めて夜泣きをしました。
- ・花火よりも屋台のおもちゃが気になって買ってあげた。
- ・初めてのキャンプで暗い道を懐中電灯で照らしながら歩き、花火専用の場所で花火の光で明るくなったのにとっても興奮していた。
- ・花火を見に行った帰りに、子供たちが電車で爆睡。家まで抱っこで連れて帰るのが大変だった。
- ・初めての花火にこわがると思っていたら、「ドーン」と言って喜んでた。
- ・初めての花火大会は音の迫力に驚き、ずっとパパに抱っこされていましたが、今では大声で「たまや～」と言えるようになりました。
- ・花火大会で父親に肩車をされ、花火を見ている子供の笑顔がうれしかった。

